

9/29 災害時の強い味方

～災害時の緊急物資輸送協定調印式～

▶前畑市長（中央）は「災害時でも心強い」と、話しました。



玉名地域振興局で荒尾・玉名地域の2市4町と熊本県トラック協会（岩下哲三会長）は「災害発生時における物資等の緊急輸送」に関する協定を締結しました。今後、荒尾・玉名地域で地震などが発生した際、市から要請を受けた同協会がトラックを手配し、通常業務よりも緊急物資の輸送を優先します。そして、食料品や衣料品などの生活必需品の輸送や災害がれきの運搬などを行い、住民の生命や財産を守るために、市は協力を得ることができるようになります。

9/30 荒尾梨の季節到来！

～荒尾梨品評会～

▶梨の糖度は例年通り。果汁が多いためより甘く感じるそうです。



特産品である荒尾梨「新高」の品質向上とPRを行うため、JAたまなと荒尾梨部会はあらおシティモールで荒尾梨品評会を開催しました。市内の梨農家85軒が腕によりをかけた自信作を出品し、梨の糖度・硬度・形・食味など品質を競いました。優等賞に選ばれた村上智彦さん（川後田）は「自信を持ってお薦めできる梨ができました」と、話していました。会場の外では、梨の試食即売会などのPRイベントも開催され、多くの人でにぎわいました。



100歳 おめでとうございます！



坂口國雄さん（新生西）

9月30日に100歳のお誕生日を迎えられました。趣味は野球観戦で好きなチームは読売ジャイアンツです。妻良子さんが作るまぜごはんとおはぎが好物で夫婦仲がとてもいいそうです。長寿の秘訣は「自然に任せて、好き嫌いをせず、毎日朗らかに過ごすこと」とのことでした。

10/8・9 甘くてみずみずしい梨を堪能

～学校給食「デザート梨の日」～

▶前畑市長や教育委員も清里小学校で給食を楽しみました。



毎月、熊本の産物を多く使った給食を提供する「ふるさとくまさんデー」を実施しています。10月は「デザート梨の日」として8・9日に特産品である荒尾梨「新高」を給食で提供しました。学校給食センターが食育の一つとして取り組む恒例行事で、市内の小中学生、支援学校の生徒や長洲町の小中学生6千人ほどが旬の荒尾梨を味わいました。子どもたちは「甘くておいしいね」「家でもよく食べてるよ」と、話しながら、口いっぱいに梨を頬張っていました。

地域の活動 掲示板

関くらしいきいき課市民応援係
☎ 63-1395

やはたクリーン作戦



八幡地区協議会

ペタンク大会・交通安全教室



八幡地区協議会

味噌づくり講習会



桜山げんきかい

グラウンドゴルフ大会



清里地区協議会

ペタンク大会



みどりが丘元氣かい

健康講話



二小元氣会

玉ねぎ種まき



清里地区協議会

桜山ふれあいげんき祭り



桜山げんきかい

親睦グラウンドゴルフ大会



中央地区協議会・よかまち中央会

ペタンク大会



平井地区協議会

グラウンドゴルフ大会



万田中央地区協議会

グラウンドゴルフ大会



井手川地区協議会

10/10 人権擁護委員が交代します

～法務大臣感謝状・委任状伝達式～

▶松山さん、前畑市長、高尾さん。（左から）



任期満了に伴い、人権擁護委員を退任する松山史朗さん（妙見）に法務大臣からの感謝状が市役所で贈呈されました。

3期9年間、松山さんは啓発活動や相談業務に尽力し、玉名人権擁護委員協議会の活動に大きな功績を残しました。

同日、新たに人権擁護委員に委嘱された高尾光男さん（元村）に委嘱状の伝達が行われました。今後、人権フェスティバルなどのイベントで活躍が期待されます。

10/15 伝統芸能で七五三を祝う

～野原八幡宮秋季例大祭 のばらさん～

▶「ハローイ！ハローイ！」と、掛け声を上げながら、祝い歌を歌います。



野原八幡宮で「のばらさん」が行われ、多くの人が参拝に訪れました。本市では、通常より1カ月早い七五三としても親しまれています。

のばらさんでは、市指定無形民俗文化財「節頭行事」と県指定重要無形民俗文化財「風流」が毎年奉納されます。ことしも節頭の祝い唄や風流の笛と太鼓の音が鮮やかに秋の空に響き渡りました。節頭を務めた府本小6年の山崎悠馬君は「伝統芸能に参加し、貴重な経験ができてよかった」と、話していました。